

オオサカン

屋下がりの音楽会シリーズVol. 94

スペシャルコンサート

打楽器アンサンブル

～ワールド・ミュージック～

～チケット好評発売中！～

オオサカンの打楽器セクションがそれぞれの民俗(国)ごとに生まれ、発展してきた固有の打楽器を使って演奏します。今回は、客席からだと見えづらい演奏中の手元などを大きなスクリーンでご覧いただきながら、生演奏でしか味わえない音の響き空間を体感していただくことができます。

時=3月12日(日)

午後2時～(開場午後1時30分)

所=ユーベルホール

¥=一般2,000円

シニア(65才以上)1,500円

学生(大学生以下)1,000円

有料会員1,500円

員=505名

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいています。

出演=池邊雅美

いしやまあゆみ

石山歩

かわうち

川内まり子

ちばあさみ

千葉麻未

なかむらしげのり

中村成範

みずたとちこ

水田朋子

みやざきあま

宮崎美葉

もりた たかみ

森田貴史

曲目=リトルマーメイドより「アンダー・ザ・シー」/風になりたい/Safarissimo!!!!/ライオン・キングより ほか

主催=豊能町教育委員会、NPO法人フィルハーモニック・ウインズ大阪
※新型コロナウイルス感染症予防のため、ユーベルホールの催しは全て定員を設けています。必ずマスク着用でお越しください。※体調がよくない場合・発熱(37.5度以上)・咳・咽頭痛などの症状がある場合は来場をご遠慮ください。

その他

ガールスカウト活動

体験参加者募集

ガールスカウトと一緒に活動しましょう!!

「自分を表現し仲間と協力する」ことを目標に活動しています。体験参加希望の方いつでも受付しています。友達をたくさんつくりましょう。

問=ガールスカウト大阪府第137団 facebook

または北村

☎090-5364-4427

✉nmhtkitamura505@nifty.com

第19回

北摂太鼓集団フェスティバル

時=3月26日(日)午後3時開演

所=豊能町立ユーベルホール

¥=無料(ただし入場にチケットが必要。申込は下記連絡先か、太鼓チームメンバーにお問い合わせください。)

申・問=☎072-761-9245

北摂こども文化協会(午前9時～午後5時まで。月・火・祝は休み)

主催=NPO法人北摂こども文化協会
後援=豊能町/豊能町教育委員会/池田市教育委員会

令和5年度社会教育関係団体等の 登録申請・公民館使用内容届について

対象団体=社会教育関係団体・学校開放施設利用団体・公民館使用団体

配布・申請期間=3月1日(水)～3月31日(金)(必着)午前9時～午後9時(休館日を除く)

提出場所=中央公民館または西公民館の受付窓口

申請用紙=資料および申請・届出用紙は町ホームページからダウンロードできます。

また各公民館受付窓口にて、1団体につき1部配布します。

<https://www.town.toyono.osaka.jp/page/page005661.html>

登録有効期間=5月1日～翌年4月30日(学校開放施設利用団体は6月1日～翌年5月31日)

社会教育関係団体および学校開放施設利用団体の登録申請の受付は年度内に2回実施しています。後期の申請については10月初旬にお知らせする予定です。新規の公民館使用団体届は随時受け付けています。登録方法などのご相談は下記問い合わせ先までお願いします。

問=生涯学習課(西公民館)

☎738-4628(平日:午前9時～午後5時30分)

✉shougaiyakushuu@town.toyono.osaka.jp





情報あれこれ

※情報あれこれのページは、左側からお読みください。

時…日時・日程 所…場所 内…内容 対…対象 員…定員
持…持ち物 ￥…費用 締…締切り 申…申込み 問…問合せ

案内一般

健康・福祉

安全・生活

教育・子育て

情報あれこれ

図書利用券の有効期限をご確認ください

図書利用券の有効期限は発行・前回更新から3回目の誕生日までとなっております。有効期限の3カ月前から更新が可能になっています。

更新の際は、現在お持ちの図書利用券と生年月日住所などが確認できるご本人確認書類（免許証・保険証、マイナンバーカードなど）をご用意ください。

コミックのご寄贈、お待ちしております！

自宅に眠る、今は読まなくなったコミックたち、よければ図書館にご寄贈いただけませんか？

傷みや劣化の程度によっては受付できない可能性もありますが、一度図書館までお問い合わせください。

ユーベルホール

ユーベルロビー登録者による「スプリング ピアノコンサート」～チケット発売中～

時=3月11日(土)
午後2時～(開場午後1時30分)
所=ユーベルホールロビー
￥=500円(運営協力費)
定=40名(電話予約制)
出演=池田香(ピアノ)
池田董(ピアノ)



池田香



池田董

曲目=シューマン/子どもの情景 作品15より
シューベルト=リスト/「聴け聴けひばりよ」「菩提樹」ほか

プロフィール=

【池田 香】

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業 在学中に、ライブツィヒ音楽

院夏期セミナーにて、ギュンター・コーツ氏のレッスンを受講し、修了演奏会に出演 その後、数々のコンサートに出演 現在、ピアノソロ、デュオをはじめ、声楽や管弦楽の伴奏などの演奏活動をしている。元ヤマハピアノ講師・グレード試験官、全日本ピアノ指導者協会会員 鈴木文子、尾崎文子、奥村智美、カールマン・ドラーフィーの各氏に師事

【池田 董】

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業、同大学院修士課程修了 ドイツ国立ライプツィヒ音楽大学修士課程修了 学部在学中に学費全額免除を受けヨーロッパ国際マスタークラスに参加。また、モーツァルトウム音楽大学夏期国際アカデミーやポルトガル、イタリアでのマスタークラスを受講 ブリュッセル国際音楽コンクール Grand Prize Virtuoso 第1位、宝塚ベガコンクール第3位をはじめ、数々のコンクールに入賞 令和4年2月に帰国

11月に兵庫県立芸術文化センター小ホールにて帰国リサイタルを開催 現在、京都市立芸術大学大学院博士課程在籍

♪令和5年度 初回ロビーコンサートの予定

◆5月13日(土) オペラティックトリオ(村田紀子/ソプラノ、小島百合子/メゾソプラノ、林典子/ピアノ)

主催=豊能町教育委員会

日本テレマン協会60周年事業 0歳から入場できる！ ファミリーコンサート



時=5月28日(日)
午後2時～(開場午後1時30分)
所=ユーベルホール
￥=前売り(全席指定)
一般1,500円
おやこペア2,000円(小学生以下とその保護者)
0歳から小学生800円
※3月17日(金)午前10時より窓口発売(電話、スマホ予約受付は午後1時開始)
※当日券(各500円増)は、前売で完売の場合販売はありません。
発売場所=ユーベルホール
お気軽に☎738-7700まで
出演=テレマン・アンサンブル(弦楽五重奏)
浅井咲乃、三谷彩佳(ヴァイオリン)
姜隆光(ヴィオラ)
鷺見敏(チェロ)
橋本将紀(コントラバス)
曲目=モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章
バッハ/G線上のアリア
チャイコフスキー/「くるみ割り人形」行進曲 ほか
※楽器紹介や客席参加型の楽しい曲もあります。



ユーベルホールホームページ



スマホ予約

主催=豊能町/豊能町教育委員会



※ご注意ください※

館内はマスク着用となっています。
感染防止のため、ご協力ください。

図書館

図書館では新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで、おはなし会を実施しています。検温と手指の消毒、マスク着用にご協力ください。

おはなし会

当面の間、読み手は図書館職員が行います。

おはなしのたまご

赤ちゃんと保護者の方のためのおはなし会です。あかちゃんを楽しみたい絵本のほか、わらべうたやふれあいあそびを紹介します。

時=3月10日(金)

午前10時30分~45分

所=中央公民館 和室

時=3月17日(金)

午前10時30分~45分

所=図書館 児童コーナー

対=生後3カ月~12カ月までの赤ちゃんとその保護者

員=5組(事前申込み制、先着順)

締=各回前日の正午

ひよこのじかん

幼児のためのおはなし会です。季節の絵本やわらべうたを一緒に楽しみましょう。

時=3月3日(金)

午前10時30分~45分

所=図書館 児童コーナー

対=満1歳~3歳ぐらいまでの子どもとその保護者

員=5組(事前申込み制、先着順)

締=3月2日(木) 正午

ものがたりのじかん

幅広い年齢の子どもたちが、一緒に楽しむおはなし会です。当面の間、

おりがみ遊びは行いません。

時=3月11日、25日(土)

午前10時30分~45分

所=図書館 児童コーナー

対=満1歳以上の子ども

員=5組(事前申込み制、先着順)

締=各回前日の正午



豊能町立図書館
3月のおはなし会

The. ギャラリー

「第8回 豊能町写真部写真展
~「ふとしたもの」」

豊能町職員の写真部メンバーによる第8回目の写真展です。コロナ禍にあっても、日常の「ふとしたもの」に目をとめて、ふとシャッターを切った作品を展示します。ぜひご鑑賞ください。

時=2月25日(土)~3月30日(木)

最終日は午後4時まで

出展=豊能町写真部

ガラスの大箱

「吉川中学校 本の紹介POP展」

職場学習で仕事としての図書館について学んだ生徒の皆さんが「本との出会い」をサポートする「本のPOP作り」を体験しました。

時=2月25日(土)~3月30日(木)

最終日は午後4時まで

出展=吉川中学校2年生

布絵本製作ボランティア体験講座

布絵本とは、布にフェルト・ひも・ボタンなどをつけて作った絵本です。指先を使った作業をすることで、遊びながら創造力、観察力、動作能力が養われます。図書館所蔵の布絵本をボランティアで製作している布絵本の会「ぱふ」のメンバーと一緒に布絵本づくりを体験してみませんか。

時=3月28日(火)午後2時~4時

所=図書館集会所

員=5人(事前申込み制、先着順)
対=体験後に「ぱふ」に加入し、布絵本製作に参加できる方

春休み企画

「紙芝居を楽しもう!」

絵本とも、コミックともまた違う、見る側と読み上げる側の両方から楽しさを作り上げる紙芝居。春休みの中、ちょっとした時間を作って、近くの人と紙芝居を楽しみませんか?

事前の申し込みは不要です。何も持たずお立ち寄りください。

なお、野外で行いますので晴れの日限定となります。

時=3月25日(土)~4月8日(土)

所=豊能町立図書館 駐輪場

自殺対策強化月間特別展示

3月の自殺対策強化月間に合わせ、福祉課と連携し、自殺予防・対策に関する図書展示をするとともに貸出を行います。またリーフレットなどの配布も行います。

時=2月25日(土)~3月30日(木)

図書館「郷土資料室」

資料の収集にご協力をお願いします

豊能町立図書館では豊能町と近隣の市や町に関係する資料を収集しています。古文書や古い写真、古い地図をはじめ、自治会や学校の刊行物、催し物のちらし、記念誌、会報、パンフレットといった資料でご寄贈いただけるものがありましたら、ぜひご協力をお願いします。図書館の資料として整理し、大切に保存の上、活用させていただきます。





シートス

シートス教室会員募集！！

営業日、営業時間内いつでも利用でき、さらにスタジオ、プール教室が受講できる「成人会員」とスイミング、ベビースイミング、体操、バレエ、ストリートダンス、キッズリトミックのお子さま向けスクール会員を募集しています。

また、トレーニングジムやプールを1回ごとにご利用いただける「フリー利用」もあります。

お気軽にシートスまでお問い合わせください。

問=☎738-1333

受付時間=

火曜日～土曜日

午前9時～午後8時30分

日曜日

午前9時～午後5時30分

詳しくは、シートスのホームページをご確認ください。



シートスホームページ

シートスご利用案内

▶トレーニングルーム

¥=一般330円、65歳～74歳230円、75歳以上・障害者170円
※トレーニングシューズ（室内履き）を必ずお履きください。

※各トレーニングマシンは正しい使い方をご利用ください。

▶プール

¥=一般670円、65歳～74歳470円、中学生以下・75歳以上・障害者340円

※プールの使用にはスイミングキャップが必要です。また、小学2年生以下の方は保護者（16歳以上）の同伴が必要です。

▶トレーニングルーム&プール併用

¥=一般880円、65歳～74歳620円、75歳以上・障害者440円

抽選会のご案内

3月12日（日）に、シートスで次のとおり抽選会を行います。

▶テニスコート（4月分）

午前10時～ 抽選

※2時間単位の予約となります。

▶アリーナ・第2体育場（5月分）

正午～ 予約表受付

午後0時30分～ 抽選

※2時間単位の予約となります。

シートス共用使用の日程

▶卓球

毎週木曜日 午後5時30分～8時

▶スポンジボールテニス

第1・3土曜日 午前9時30分～正午

▶バドミントン

第2・4土曜日 午前9時30分～正午

¥=一般330円（町外在住660円）、65歳～74歳230円（町外在住460円）75歳以上・子ども・障害者170円（町外在住340円）

※道具の貸し出しはありません。

※イベント、大会開催時は中止になります。ご注意ください。

申=不要

野菜好評販売中

毎週火曜日は、野菜やお花の販売をしています。

火曜日の朝は、ぜひフロント前にお立ち寄りください。業者の都合により、予告なく中止になる日がありますので、予めご了承願います。

ベビースイミング無料体験実施中（お一人様1回限り）

生後2歳半までの赤ちゃんと、その保護者が対象です。ご希望の方は、シートスまでご連絡ください。

レンタル用品について

数に限りはありますが、下記のレンタル品があります。

スイムキャップ、ゴーグル、フェイスタオル 各100円

水着、トレーニングウェア、室内用シューズ、バスタオル、各種ラケット 各200円

ご購入の方はフロントまで

送迎バス登録更新のお知らせ

対=令和5年4月1日～令和6年3月31日までの送迎バス登録希望者
各コースの受付開始

山下・畦野希望者=3月7日(火)～
ときわ台・箕面森町(水曜)希望者=3月8日(水)～

希望ヶ丘希望者=3月9日(木)～

ときわ台・箕面森町(金曜)希望者=3月10日(金)～

時=午前9時～

員=各コースとも24名

登録料=880円

申=所定用紙に必要事項を記入の上、登録料を添えてシートス受付にてお申し込みください。

各コースの受付開始日が異なりますのでご注意ください。

各コースとも、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

2月号にて、次年度より登録制から更新制に変更と掲載しましたが、正しくは従来通りの登録制となります。訂正させていただきます。ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

お知らせ

3月14日（火）

ホワイトデーイベント

プールまたはトレーニングルームをご利用の女性のみなさま

先着100名様にプレゼントをご用意してお待ちしています。

春休み短期水泳教室のお知らせ

今年度は3月末に開催を予定しています。なお、詳細につきましては、ホームページ、ライン（登録者のみ）館内掲示のPOPをご覧ください。

人権に関する作文・絵画 (小中学生の部) 入選作品

絵画、作文を募集しました。その中から、入選作品を随時紹介します(学年は令和3年度のもので)。

すべての市民の基本的な人権が尊重され、差別のない明るく住みよい町の実現に向けて、人権に関する標語、

世界を変えられるのは私達、人間

吉川中学校 2年 秋田 寧々

突然ですが、戦争についてみなさんはどう思いますか？誰もが一度は考えたことがあると思います。原子爆弾を落とされた日本では、ほとんどの人が戦争に対して反対の意見をもっていると思います。しかし、世界の人の意見を聞いてみたらどうでしょう。戦争に賛成という意見が出てくるかもしれません。もちろん、私は戦争はなくなるべきだと昔も、今も思っています。でも、広い世界には一見、平和に見えても、深く考えると残酷なことだってあります。例えば、アメリカの大統領との交流の際、必ず持ち運ばれているものがあります。それは、核兵器の発射命令を出すのに必要な機器です。相手の国が核攻撃をしかけた時にいつでも報復できるという態勢で、相手を威嚇するためのものです。他にも、紛争などが世界各地で起こっています。

夏休みに入る前、学校で平和学習がありました。そこで、原爆の威力について学びました。私はそれまで、原爆の使用は、第二次世界大戦で終わったものだと思っていました。しかし、それは違いました。戦争が終わってからも世界では、実験も含め、核爆弾が各地で落とされていたのです。その数およそ二千回にもわたります。ヒロシマ、ナガサキに続く三度目の核爆弾は、水爆実験として落とされました。この爆弾は、広島のおよそ二千倍もの威力があったそうです。

この真実を知ったとき、世界は広くて悲しいものだと思います。これは、戦争だけでなく、人種差別や難民に対しても共通することです。なぜ、生まれ持った特徴が違うだけで、生活が全然違うのだろうか。一人ひとりに幸せになる権利があるはずなのに、なぜ幸せになれない人がいるのだろうか。みんなが幸せになれる世界というのは存在しないのか。そう考えました。しかし、はじめから平和な世界など、ありません。それでも、平和を手に入れるためには、やはり自分達、人間が行動しないとけないのです。

今の世界には、まだ核兵器が存在します。核兵器を持っていると他国に見せつけ、威嚇する。それが、本当に平和と言えるでしょうか。紛争や戦争をあまり自分に関係ないと思っている人もいるかもしれませんが、でも、本当に関係のないことなのでしょうか。住んでいる国が違うから、肌の色が違うから、本当に関係ないのでしょか。違いがあっても、同じ人間として共に支え合っていくべきだと私は思います。幸運にも、私達の住む日本は平和と言える存在かもしれませんが、現状で満足するのではなく世界全体を見て、聞き、行動したり手をさしのべたりするのも良いと思います。

今回、学校であった平和学習を元に私はこの作文を書きました。これを読み終えた時、もう一度考えてみてください。本当に世界は平和ですか、本当に自分には関係のない話ですか。世界は助けを求める声でいっぱいです。自分達は、幸せを知っているからこそ助けられる、平和を広げられる。私はそう思います。世界を変えられるのは私達人間だということを忘れないください。

誰もが安心して生活できる社会をつくるために

東能勢中学校 3年 上仲 歩果

東能勢中学校の三年生は、「誰もが安心して生活できる社会をつくるために」というテーマの授業を受けました。具体的にはマタニティマークを題材とした授業で、身近な生活の中で困っていることについて考えました。私が考えたことを三つ述べたいと思います。

一つ目は、どんな立場でも他人事にしないで思いやりの心を持つことです。この授業の題材の「マタニティマーク」は、万が一のときに赤ちゃんを守るように妊婦さんが付けるものです。妊婦さんは、思わぬ体調の変化が起こりますが、今の私には妊婦さんの大変さやしんどさはわかりません。でも、分からないからこそ、学びを通して知っていくことが大切だと思います。

二つ目は、不妊治療をしている方の辛さを知り、考えたことです。妊婦さんは見た目で見分けることが多いですが、不妊治療をしている人は分からないので、身近な生活で接することがありませんでした。授業では、マタニティマークを自分の都合のいいように使っている妊婦さんがいて、不妊治療をしている方が悲しい思いをした体験から考えました。私はこの体験を聞いて、母であるか母になるかどうかによらず、誰もが共に生きていることを意識し、そのためのマナーを知ること、マナーのある人になることが大切だと思います。自分のことを中心にしないで、周りの人を感じる気持ちを持つ人が増えたらより良い社会がつかれると思います。

三つ目は、そのどちらにも当てはまらない人のことを中心に考えました。どんな人でも悩みごとや辛いことはあるはず。だから、相談しやすい場所や機会をたくさん作って不安を和らげられるような社会にする工夫も必要だと感じました。

私はこの授業を通して、誰もが安心して生活できる社会をつくるためには、それぞれの立場の人の辛さを理解すること、多くの人の思いに触れることが大切だと考えました。そのために、相手の思いをしっかりと考え、それぞれの立場の視点から物事をとらえることをより多くの人が学んでいく必要があると思います。だから、私はこれから一人でも多くの人との出会いを大切に、出会う人それぞれの思いを自分のこととして考えられる努力をしたいと思います。それが、誰もが安心して生活できる社会への第一歩だと思います。